

令和5年2月24日

内閣総理大臣  
岸 田 文 雄 様

|                  |    |    |    |
|------------------|----|----|----|
| 小さな村 g 7 サミット加盟村 |    |    |    |
| 北海道音威子府村         | 村長 | 佐近 | 勝  |
| 福島県檜枝岐村          | 村長 | 星  | 明彦 |
| 山梨県丹波山村          | 村長 | 岡部 | 岳志 |
| 和歌山県北山村          | 村長 | 山口 | 賢二 |
| 岡山県新庄村           | 村長 | 小倉 | 博俊 |
| 高知県大川村           | 村長 | 和田 | 知士 |
| 熊本県五木村           | 村長 | 木下 | 丈二 |

## 要 望 書

私たち7村は、2016年に山梨県丹波山村において一同に会し、小さな村 g 7 サミットを初めて開催しました。その後、2019年まで、加盟村である福島県檜枝岐村・北海道音威子府村・和歌山県北山村にてサミットを行い、新型コロナウイルス感染症の影響による2年間の延期を経て、2022年10月に岡山県新庄村において第5回を開催しました。2023年は高知県大川村、2024年は熊本県五木村にて開催を予定しています。

私たち7村は、地方の時代は我々が背負っていくという気概を持ち、7村の連携により発信される内容が全国の過疎地域の参考になり、将来へ勇気を与え、持続し続ける村をつくるために共にその歩みを進めています。

地方区分を超え、具体的に活動して学びあうという7村の努力に対して、下記の4点につきまして是非ともご支援いただけるように要望するとともに格別のご配慮を賜りますようお願い致します。

### 記

- 一 移住者、定住者向け住宅整備への支援
- 一 地方区分を超えた連携ふるさと納税返礼品の緩和
- 一 地域プロジェクトマネージャー制度の拡大
- 一 森林環境譲与税の森林面積割及び人口割の配分率の見直し



- 主要 7 カ国首脳会議(G7サミット)にあやかり、小文字の「g7」と銘打った取り組み
- 2016 年当時、7地方区分で最も人口規模の小さい(離島を除く)村が集まって開催
- 人口減少などの課題に向き合い持続可能な村づくりに向けて現地にて年に 1 回一堂に会して村同士で情報交換を行っている
- 7 加盟村
  - ① 音威子府村(おといねっぶむら・北海道)
  - ② 檜枝岐村(ひのえまたむら・福島県)
  - ③ 丹波山村(たばやまむら・山梨県)
  - ④ 北山村(きたやまむら・和歌山県)
  - ⑤ 新庄村(しんじょうそん・岡山県)
  - ⑥ 大川村(おおかわむら・高知県)
  - ⑦ 五木村(いつきむら・熊本県)



第 5 回小さな村 g 7 サミット in 新庄村

人財育成の場として地域の民間団体に企階・運営に携わってもらう





# 宣言内容の実現に向けて具体的な動きを行う

## 第5回 小さな村g7サミット in 岡山県新庄村 共同宣言

私たち小さな村g7の首長は、2022年10月21日から岡山県新庄村に集い、本サミットの開催テーマである「主体的に活動する人財の育成」について、これからも共に進めていくことを決意した。本サミットにおいて三つの指針を定め、今後も具体的な活動を行っていく。

- 一 地域で主体的に活動する人財を老若男女問わず増やすこと
- 一 持続可能な地域づくりを担う人財を育てるしくみづくりを進めること
- 一 地域内外の人財の力の結集によって地域が発展していく取り組みを強化すること

超小規模の自治体である私たち7つの村は、いかにして生き残りを図るか、成長していくか、住みよい村づくりはどうあるべきかを常に問い続けていく。

私たちの地域で行われている活動が日本の最先端であり、地方の時代は我々が背負っていくという気概を持ち、7つの村の連携により発信される内容が全国の過疎地域の参考になり、将来への勇気を与えられるように共にその歩みを進めていく。

以上、ここに岡山県新庄村にて宣言する。



## 衆議院第一会館での説明 総務省・官邸での要望活動



## 要望活動の一つが実現

### 要 望 書

私たち7村は、2016年に山梨県丹波山村において一同に会し、小さな村g7サミットを初めて開催しました。その後、2019年まで、加盟村である福島県檜枝岐村・北海道音威子府村・和歌山県北山村にてサミットを行い、新型コロナウイルス感染症の影響による2年間の延期を経て、2022年10月に岡山県新庄村において第5回を開催しました。2023年は高知県大川村、2024年は熊本県五木村にて開催を予定しています。

私たち7村は、地方の時代は我々が背負っていくという気概を持ち、7村の連携により発信される内容が全国の過疎地域の参考になり、将来へ勇気を与え、持続し続ける村をつくるために共にその歩を進めています。

地方区分を超え、具体的に活動して学びあうという7村の努力に対して、下記の4点につきまして是非ともご支援いただけるように要望するとともに格別のご配慮を賜りますようお願い致します。

#### 記

- 一 移住者、定住者向け住宅整備への支援
- 一 地方区分を超えた連携ふるさと納税返礼品の緩和
- 一 地域プロジェクトマネージャー制度の拡大
- 一 森林環境譲与税の森林面積割及び人口割の配分率の見直し

今後の歩み

☑ 高知県大川村・熊本県五木村の開催で一巡

☑ 一巡後も継続予定

☑ 切磋琢磨し・知恵を出し合い・共に行動し

## 小さくても輝く村づくり

## 持続可能な村づくり

の歩みを地方の最前線で進めていく